

青年部

[2月全体会議] 行列のできそうな法律懇談会 ～弁護士の使い方～



青年部（永田幹人会長）2月全体会議は3月8日（水）午後4時30分から協会会議室3階で、経営開発委員会（金田 琳委員長）担当のもと会員26名が参加して開催されました。今回の主旨は、次世代の産廃経営者が今後弁護士の方とどのようなお付き合いをしていくのか、経営相談のパートナーとしての関係構築を図るための懇談会が企画されました。

ご協力いただきましたのは、愛知県弁護士会に所属する若手弁護士活動部の6名の皆さんですが、青年部の会員とほぼ同世代ということもあり、管理者として抱える共通の話題も多く、交流を交えながらの勉強会になりました。

はじめに永田会長の開催挨拶があり、続いて金田委員長から全体会議の主旨説明がありました。その後、若手弁護士活動部を代表してみずの総合法律事務所弁護士 水野圭助氏から挨拶がありました。



みずの総合法律事務所
水野弁護士

法律懇談会では、水野氏から弁護士のイメージについてどう思うかとの問いかけや、幅広い弁護士業務の実務について説明がありました。次に、産廃業に身近な業務の事例を元に、弁護士の行う業務を具体的に説明

し、実際に弁護士に依頼した時はどのような手順で対応するのか、細かく解説されました。次に具体的な18の事例を挙げ、新規の取引を行う際相手の評判について、倒産しそうな取引先の会社の提案に信頼はおけるのか、クレームの多い顧客の対応について、何年も前の未払い金を請求された場合の対処について、貸したと思っていた金銭を相手はもらったと言う場合について等々、その中から会員から要望のあった事例について説明がありました。懇親会では、同世代ということもあり打ち解けて交流を図ることが出来ました。



[愛知県弁護士会若手活動部の弁護士の皆さん]

異相・村瀬法律事務所	村瀬 俊高氏
米澤法律事務所	田中 健人氏
ストラダ法律事務所	鬼頭 浩二氏
伊佐治法律事務所	伊佐治佑介氏
かがりび法律事務所	舟橋 拓馬氏
みずの総合法律事務所	水野 圭助氏



(左から) 村瀬弁護士、田中弁護士、鬼頭弁護士



(左から) 伊佐治弁護士、舟橋弁護士、水野弁護士